

2020年度通常枠 実行団体選定に伴う 公表について

【2021年2月26日開催 資金分配団体勉強会 資料】



“シンボルマークの積極活用、
よろしくお願いいたします！”

実行団体の選定に伴う公表項目の確認

実行団体の選定に関連する公表については、以下があります。（資金提供契約より）

第4章 実行団体の選定・監督（実行団体の選定）

第17条 2.

乙は、実行団体の公募に申請した団体の情報（団体名・所在地・事業名・事業概要）を、募集終了時に乙のWeb サイト上で公表するものとする。

第17条 3.

（※公募要領等の公募に必要な書類の公表）

第4章 実行団体の選定・監督（実行団体の選定結果の開示） 第18条 1.

乙は、選定した実行団体の名称、申請事業の名称及び概要、選定過程、選定理由、選定された各実行団体に対する助成の総額及び内訳並びにその算定根拠を、乙のWeb サイト上で広く一般に公表しなければならない。ただし、公表にあたっては、当該実行団体の正当な権利 又は利益を損わないように配慮しなければならない。

公表に関するよくある質問

Q. 申請団体公表はいつまでに？

資金提供契約に募集終了時とあります。遅くとも採択結果公表前までに行ってください。

Q. 公表の期間は？

審査が公正・公平に行われたことを示す大切な情報のため、申請団体情報・採択団体情報ともに事業実施期間終了まで継続して公表をお願いします。

※皆様にお使いいただいている2020年度の実行団体公募要領ひな形に「上記の各公表は、少なくとも助成期間が終了するまで継続して公表します。」と表示しています。

Q. 選定結果公表の「選定過程」とは？

公表の表現については団体に委ねます。ポイントは「公募の実施」と「外部審査員による審査」です。

Q. 選定結果公表の「算定根拠」とは？

JANPIAにおける「資金分配団体公募の公表」では申請時の計画類を公開しています。しかし実行団体の公表においては、皆様のご負担を減らすため「※助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。」と示すことでそれに代えることができます。その場合、計画類は事務所に備え置き、もし第三者からの公開の希望があれば個別に対応をお願いします。

※個別に配慮すべき事項がある場合は、ご相談ください。

過去にあった例）DVシェルター事業を実施する実行団体の所在地の公表を避けたい など

公表の事例



■佐賀未来創造基金（20年度緊急支援枠）

[新型コロナウイルス対応緊急支援助成 | 佐賀未来創造基金 \(saga-mirai.jp\)](https://saga-mirai.jp/)

■全国コミュニティ財団協会（20年度緊急支援枠）

[新型コロナウイルス対応緊急支援助成 | cf-japan \(cf-japan.org\)](https://cf-japan.org/)

■筑後川（20年度通常枠）

★申請団体の公表

[休眠預金等活用事業「困難を抱える子ども若者の孤立解消と育成」申請団体の公開について \(c-comfund.com\)](https://c-comfund.com/)

★結果の公表

[休眠預金等活用事業「困難を抱える子ども若者の孤立解消と育成」公募結果のお知らせ \(c-comfund.com\)](https://c-comfund.com/)

システムを活用した公表について



システムを活用した公表については、資金提供契約や公募要領ひな形などの通り、入力された内容は個人情報や日常のやり取り（チャター）等を除き、基本的に公表する方向です。

第1章助成対象事業等（事業の適正な実施）

第2条3.

本事業の実施に伴い必要となる各種計画及び進捗等の報告については、甲が指定する休眠預金助成システムへの入力及び登録を通じて行うことを原則とし、当該報告内容について、甲は広く一般に公開できるものとする。

公募要領ひな形 14.選定後について

(1) 休眠預金助成システム

JANPIAが開発するシステムで事業の進捗管理や評価結果等を報告していただくものです。（中略）また、事業運営の透明性を確保するため、入力された内容は基本的にすべて公開されます。

システムを活用した公表の方法

■システムを用いた公表例

19年度資金分配団体より、システムを活用した公表が始まっており、準備が整い次第、公表範囲を広げていく予定です。

[資金分配団体・実行団体情報 | 一般財団法人 日本民間公益活動連携機構 \(JANPIA\)](#)

■システムを用いた公表の公開までのステップ

システムに入力された情報の公表は、以下のステップで公開となります。
公開に際し、基本的に、個別に確認は取りませんのでご注意ください。

計画・報告

入力完了 ⇒ ⇒ ⇒ 資金分配団体情報：JANPIA PO確認済 ⇒ ⇒ ⇒ 準備が整い次第公開
実行団体情報：資金分配団体確認済

団体情報・事業情報（助成申請）

入力完了 ⇒ ⇒ ⇒ 準備が整い次第公開



〈ご参考〉 情報公開の事例（人件費・規程）

■全国食支援活動協力会

[食でつながる活動 \(mow.jp\)](http://mow.jp)

■中国5県休眠預金活用コンソーシアム

[中国 5 県休眠預金活用等コンソーシアムとは – 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム公式ページ \(npoc.or.jp\)](http://npoc.or.jp)

■みらいファンド沖縄

[みらいファンド沖縄とは | みらいファンド沖縄 \(miraifund.org\)](http://miraifund.org)

企画広報部への連絡方法



休眠預金助成システム

Chatterで「[@JANPIA広報](#)」をメンション

メール

info@janpia.or.jp

電話

03-5511-2026（企画広報部 直通）